

大江山

No.17号

発行人：熊倉宗衛

新潟市江口3220-1

平成27年2月発行

主な活動

大江山地区コミュニティ協議会の二十六年度の主な活動は次のようになっています。

四月～ 大江山地域の茶の間

(大江山荘・大測荘で隔月に開催)

大江山地区あいさつ運動の実施

六月 広報誌第十六号の発行

八月 夏っ子ひろばの開催

区長懇談会の開催

九月 大江山地区あいさつ運動の実施

十月 合同防災訓練の実施

大江山縄文市の開催

お早う朝ごはん料理講習会の開催

十一月 講演会の開催(講師河田 圭子さん)

二月 広報誌十七号の発行

二月・三月

大江山のお茶の間

(落語口演)

三月 高齢者の健康講座の開催

(予定)

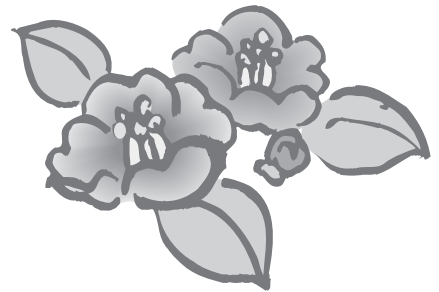
区長懇談会の開催

二十六年八月一日に協議会と江南区長との懇談会が開催されました。この懇談会は、二十七年から始まる総合計画の「江南区区ビジョンまちづくり計画」の素案に対し意見交換を行ったものです。

当コミ協では二十六年一月に会員から意見要望を取りまとめたものを中心として

- 一 現在実施中のもの
- 二 今後八年間で取り組むもの
- 三 次期区ビジョンに盛り込めなかったが今後全市的に対応するもの

などを中心として意見・要望を行いました。



大江山縄文市

今回で八回目を数える大江山縄文市が、十月十三日に笹山地区の大江山公園で行われました。

当日は台風の影響が心配されましたが、約千五十名の参加者は縄文体験コーナー、現代舞踊、大抽選会などを楽しんでいました。

防災訓練

十月五日(日)に大江山中学校で行われた訓練には自主防災会や消防団など約三百七十人が参加。

応急手当や救出救護訓練、消火初期訓練とバケツリレーによる消火訓練等を行いました。

参加者はいざ災害が起きたときの知識や心構えを改めて確認していました。



地域の茶の間

今年度は、行事日程を一部変更し、四月、五月を「日帰り小旅行」に振り向けて瀬波温泉まで出かけました。

「語り劇と昔話」「笑いヨガ」語り部サークルの「昔話」「マジックショウ」などの内容で行いました。

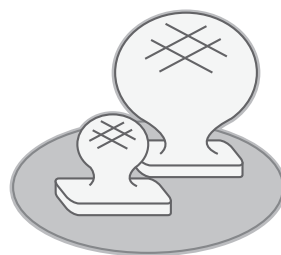
また、発足当時から恒例である「餅つき大会」そして最後は二月、三月の「落語口演」で年間行事を締めくくる予定です。



マジックショウ



餅つき大会



日帰り旅行の昼食会



河田瑠子さんによる 講演会

十一月三十日に地域の茶の間の創設者である河田瑠子さんをお招きし、講演会を開催しました。

この講演会は大江山地区が市からの受託事業として「高齢者を地域で支えるモデル事業」に選定され開かれたもので、講演会や健康教室を通じて、高齢者の身体機能の維持回復及び健康寿命の延伸を図ることを目指しているものです。

現在行っている大江山荘・大淵荘の地域の茶の間を継続しながら、次年度以降には地域の茶の間を各地区に広げていくことができるようにと考えております。

講演では「人と人とのつながりで広がる安心」をテーマに行われ当日は約百十人の来場者が熱心に聞きっていました。

河田さんは、地域の茶の間は「利用者が互いの価値観を認めあうことが大切」と強調し、誰もが誰かを支えられる存在であり、「互いに信頼し助けて」と言えるようになれば本物になると話されていました。

また、三月二十六日には、江南区高齢者生活支援コーディネーターの佐藤ユリ子さんを

講師として「生活不活発病予防チェック」や「簡単ストレッチ体操」などの健康講座の開催を予定しています。



見守りマップの作成



コミ協では今年度から大江山地区「ささえあいマップづくり」に取り組む組むこととし、大江山地区をブロック別にした住宅地図の作成を行いました。

地域での日常的な支えあいづくりを目的に地域住民が大きな住宅地図を囲み、地域の現状を地図に書き込みながら確認し、地域のさまざまな福祉課題を共有しながら課題の解決に結び付けるために行うものです。

高齢者一人世帯・二人世帯・日中は高齢者のみとなる世帯や空き家などを把握するとともに、高齢者が近所つきあいなど日常どうい生活がなされているかなどを知ることができます。

既に一部地域では取組み始めていますが次年度以降につなげていくこととしています。

夏っ子ひろばの開催

夏休み期間中の八月一日に大淵小学校を会場に「夏っこひろば」二十六年版が開催されました。参加者は恐竜や絵手紙づくりに暑さも忘れて取り組んでいました。



おはよう 朝ごはん料理講習会

十月十一日に教育文化部では、丸山小学校で子供と保護者合わせて三十六人を対象としたおはよう朝ごはん料理講習会&ミニ講話が開催されました。

- ・ 鶏もも肉の旨煮
- ・ ほうれん草の海苔酢和え
- ・ きのこのスープ・ミニ肉まん

のメニューづくりに取り組み参加者は「朝ごはんの大切さ」を学んでいました。



参加した主な 事業など

- 江南区ふれあい・支えあいプランの計画策定
- 江南区ふれあい・ささえあい交流事業
- 特色ある区づくり事業
(区めぐり自転車交流事業)
- 「地域包括ケア」研修会
- 明日のコミ協を考えるフォーラム
- 地域の茶の間・サロン交流会
- 大江山中学校教育ミーティング
など

編集後記

- 一 二十七年度からコミ協の運営補助の増額が予定されています。
- 二 コミ協のコピー機やロッカーなど今まで改善センターに間借りしていたものが同施設内に専用のスペースを借りることができました。